

新任医師
紹介



よろしく
お願いします

小児外科
松下 航平先生

小児外科 松下航平医師が3月より着任しました。さっそく、自己紹介をしていただきます。

- ①出身大学は？／三重大学（平成18年卒業）
- ②専門は？／小児外科
- ③三重病院との今までの関わり、三重病院の印象

三重病院には、学生の頃に小児科の実習でお世話になったことがありました。その時は、旧病棟での診療だったため、迷路のように入り組んだ病院という印象でした。私が赴任する数カ月前に、新病棟が開設され、今はとてもきれいで広々とした病院となり、とてもびっくりしています。

- ④何かひとこと、抱負や趣味など

趣味はスポーツ全般です。特に、テニスやバスケなどは以前クラブなどでしていました。最近は、ゴルフも多少たしなむようになってきて、近々ラウンドできればいいなあと考えています。

三重病院では、手術経験豊富な先生方のもと、少しでも多くの患者さんの手助けが出来るよう、外来や診療、手術に携わっていきたくと思います。

- ⑤外来診療日は？／火曜日の午前中を担当させていただきます。

こんなことしてます
三重病院

2012年3月4日

3月4日の読売新聞に当院臨床研究部長の藤澤医師の話が掲載されました。病院の実力～三重編“アレルギーの病気”にて「ステロイド 正しく理解を」と呼びかけたものです。

当院では難治性の食物アレルギー患者に「食べながら治す」ことを前面に出した「経口免疫療法」を行なっている。すでに、8～9割が普通にたべられるようになることを確認した。
(一部抜粋)

と、食物アレルギーの治療についても言及しました。

医療福祉相談室
だより

医療福祉相談室には小さな図書コーナーがあります。子どもの病気（難病・発達障害・こころの病気）に関するものから、介護する側・される側、子育てのヒントになる本、話題の本などおいています。

今月のイチオシ

「川崎病なんでもかんでもQ&A」

浅井満、川崎病の子供をもつ親の会

最近インターネットで検索するといろいろな情報ができます。しかし情報が多すぎて不安になることもあるかもしれません。相談室にはいくつかの患者会情報がありますが、その中で川崎病の患者会から発行されている冊子をご紹介します。Q&A方式で、病気のことはもちろんですが、幼稚園や学校へ行くときのこと、費用のこと、大きくなってからのことなども同じ親の立場から解答されています。

Q.
借りるには
どのような手続きが
必要ですか？



通院患者さん・入院患者さんとそのご家族でしたら、どなたでもOKです。貸し出しカードに記入していただきます。貸し出し期間は2週間くらいでお願いしています。

福祉相談室よりお知らせ

患者サポート体制の導入により、今までの医療福祉相談室の部屋は退院調整看護師長が加わり、執務室となります。

相談室として、外来ホール横の相談室1・相談室2などを使用します。

相談依頼方法はこれまで通り依頼表・口頭・電話で変更ありませんが、面接する場所はその都度お知らせしますのでよろしくお願いいたします。

救急外来を受診されるお子さんとご家族の皆さんにお願い

救急外来では、「トリアージ(緊急度判定)」を行っています。

- ① 看護師が症状を伺い、体温や脈拍の測定を行います。
- ② その結果から一定の基準に従って、お子さんの状態が今すぐ医師の診察を必要とするかどうか(緊急度)を判断します。
- ③ この緊急度に従って診察の順番が決まります。緊急度の判定により、あとから受付したお子さんが先に診察を受ける場合や、入院中の患者さまの対応が必要な場合は、お待ちいただくことがあります。

* できる限り待ち時間を少なくするよう努力しておりますが、お子さまの病状と緊急度、入院患者さまの状況によって対応させていただきますことをご理解いただきますようお願い致します。

* また、救急車で搬送されたお子さんにもこのトリアージは行われますので場合によっては、待合室でお待ちいただくことがあります。(独立行政法人国立病院機構三重病院 病院長)